



待ちに待った「発表会」の開催です！

朝晩の冷たい空気や澄んだ空、色づいた木の葉、特に今年は桜の木の葉の色づきがいいようです。つい10月の初めまでは運動会の活動をしていたかと思うと、時の流れを実感する日々です。

さて、12月2日（金）は発表会となります。実際に3年ぶり、年長さんにとっても初めての発表会です。先生方も「あれ、こうだったっけ」と意外と手探りしながらの日々です。その中で、子供たちが初めて経験する発表会ということで、本園の様々な場面でのよりどころ、「子供たちと決める」がどう發揮されるか。最初は少しばかり不安を持ちながら、年長さんのクラスを覗くと、みんなでやりたい劇も、やりたい役も積極的に話し合っている様子でした。コロナで多少の断絶は生じても大きな流れは失われないものだと、日ごろの先生たちの子供たちへの接し方も含め伝統は簡単には失われないのかもしれないなど再認識した発表会に向けての準備風景でした。

これまで、各学年の集大成として2月下旬で発表会を実施してきたところですが、先々のコロナ、インフルエンザ等の状況も見通しがたいことから、本年は12月に変更させていただきました。子供たちの成長のリズムとうまく噛み合った、素晴らしい発表会になることを期待しております。

残念ながらコロナ感染者は増加中、油断できない状況での発表会です。皆様、感染防止へのご理解ご協力もどうぞよろしくお願いいたします。



12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
㊱					発表会 【午前保育】 ★預かり保育中止	㊱
4	5	6	7	8	9	10
㊱	マラソン開始					㊱
11	12	13	14	15	16	17
㊱	クリスマス会 弁当(給食)終了	給食終了	誕生会 【午前保育】 個人面談	個人面談 【午前保育】	個人面談 【午前保育】	㊱
18	19	20	21	22	23	24
㊱	終業式 【午前保育】 ★預かり保育中止	冬季預かり保育			→	㊱
25	26	27	28	29	30	31
㊱	冬季預かり保育	→	★預かり保育中止	★預かり保育中止	★預かり保育中止	㊱



※12月1日（木）からお弁当を温めます。保温可能なお弁当箱をお願いします。
(お子様にも必ず伝えておいてください)

* お知らせ *

★12月5日（月）マラソンが始まります。

参加の場合はマラソンカードに押印かサインを、見学の場合は見学と記入し理由も書いてください。

★12月12日（月）クリスマス会では、ケーキを食べます。

お弁当を加減してください。

★12月14日（水）～16日（金）午前保育期間の預かり保育（11：30～）を希望される方は、お弁当を忘れずに持たせてください。



【 感染症対策は継続、保育は工夫し実施！治癒証明書は不要です！ 】

今後、新型コロナウイルス感染症の拡大とインフルエンザの流行が同時に生じる可能性があり、新たな段階への移行として必要な感染症対策は継続、教育は将来的なことも考え行事や活動を工夫して実施という方針が文部科学省より出されました。また、発熱外来受診等への適切な対応のため、医療機関等から発行されていたインフルエンザ治癒の証明書は求めないことになりました。

どうぞ引き続き健康管理に気を付けていただき、今後も同居家族の体調不良がみられる場合には、幼稚園へのお子様の登園を控えてください。

【 自転車交通ルールを守り、安全に乗りましょう！ 令和4年11月1日決定 】

自転車安全利用五則 安全には、私たち一人一人の判断と対応、協力が大切です。

- 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先／2万円以下の罰金又は料金 児童（6歳以上13歳未満）、幼児（6歳未満）は、自転車で歩道を通行することができます。
- 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認／3ヶ月以下の懲役又は5万円以下の罰金
- 夜間はライトを点灯／5万円以下の罰金
- 飲酒運転は禁止／5年以下の懲役又は100万円以下の罰金（酒に酔った状態で運転した場合）
- ヘルメットを着用

※令和4年4月27日（令和4年法律第32号）より、全ての年齢層の自転車利用者が対象となりました。



「千葉市を美しくする活動」に参加しています

「千葉市を美しくする会」は、1963年（昭和38年）に『街をきれいにしよう・美しい千葉市をつくろう』を基本コンセプトに市内の多くの市民団体等の参加により設立された会です。 真砂白百合幼稚園は、令和4年度「花いっぱい運動」に参加しています。今回は抽選に当選、パンジーの花苗セット6プランターを市園芸協会から贈呈いただき植えました。冬の園が明るくなりました。 子供たちが日常生活の中でいたむきに生きる命にふれあうことは、素晴らしい体験であり貴重な情操教育、生きる力の育成であると考えます。小さな一つの芽が伸びて生き生きとした緑の葉をつけ、花を咲かせ、たくさんの種を実らせ枯れていく…与えられた環境の中で精一杯に生きる一連の姿、そして他の命を生きし育む姿には、言葉に表現できない感動があります。それそれが唯一無二の存在であること "the one and only" 自然の命という使命があることに気付かれます…♪世界にひとつだけの花… 身近な生活の場こそ大切な環境、街を美しくする大人の姿から子供たちの地域愛や社会性を育むという会に賛同し歩道の清掃や花の手入れを日々していますが、子供たちや保護者の皆様はもちろんのこと、真砂白百合幼稚園がこの街の大切な存在であることを地域の方々に教えていただきました。「おはようございます」「行ってきます」元気な小学生の挨拶、「今日も掃除をありがとうございます」「園の花で季節を楽しんでいますよ」「毎日お疲れさま」など、美しい街で誰より私自身が清々しい気持ちを味わっています。